



第11回全国和牛能力共進会出品への奨励

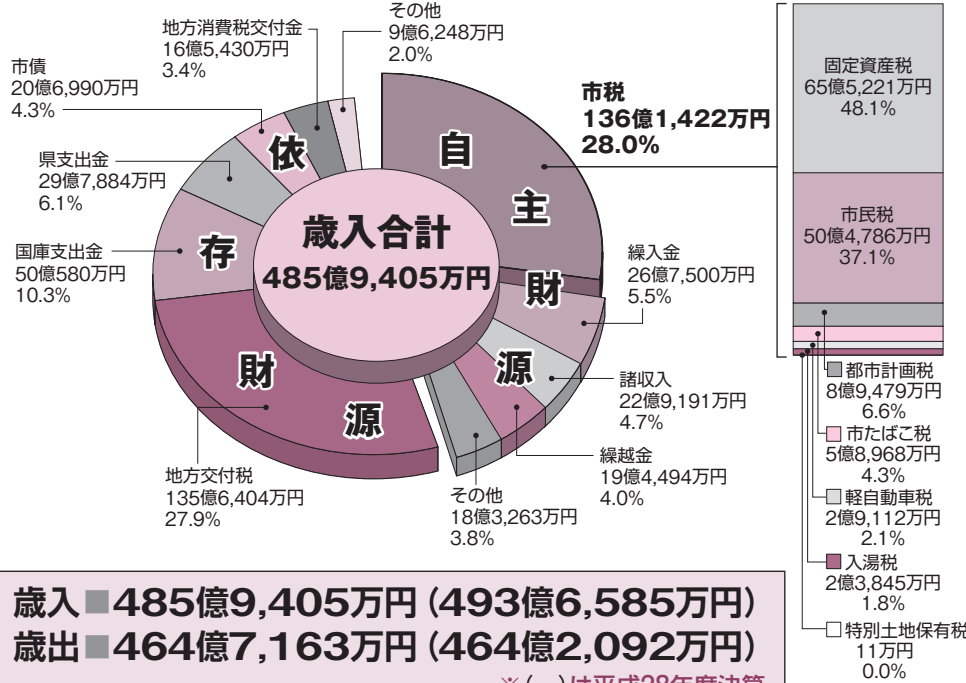


国府児童館「なつめっこ」の移転オープン



飛驒高山お試しサテライトオフィス

歳入(入ったお金)と歳出(使ったお金)の内訳【一般会計】



平成29年度

決算報告

平成29年度の各会計の決算がまとまりましたので今号ではその概要を紹介します。

平成29年度は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、自治体のシンクタンク機能を持たせた大学連携センターを設立し、大学連携機能を強化したほか、お試しサテライトオフィスの整備など、起業家や若い世代が活躍する場の創出を進めました。また、宮城県で開催された第11回全国和牛能力共進会では、飛驒高山高校が高校の部で最優秀賞を獲得したほか、2月に開催された第67回全国高等学校スキー大会では、選手だけでなく大会運営にも地元の高校生が参加するなど、若者が主役の年となりました。

さらに、「高山祭の屋台行事」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを記念し、「高山祭屋台の総曳き揃え」が行われたほか、高山駅東西口駅前広場や久々野多目的センター「虹流館くぐり」、国府児童館「なつめっこ」の供用開始、小学校英語教育の推進や健康診査の対象年齢引き下げなど、活力とやさしさがあるまちづくりに取り組みました。

一般会計の決算は、歳入は464億7,163万円、歳出は464億2,092万円、繰越財源を除いた実質収支は12億2,360万円の黒字となりました。

TOPIC

財政の用語

- 自主財源** 市が自らの手で徴収、または収納できる財源のこと。市税、使用料、手数料、寄附金などがあります。
- 依存財源** 収入にあたって国や県の関与を受ける財源のこと。地方交付税、国庫支出金、県支出金などがあります。
- 地方交付税** 地方公共団体が等しく合理的かつ妥当な水準で事務を遂行し、財産を管理することができるように、市の財政力に応じて国が交付するお金のこと。
- 市債** 市がする借金のこと。